

令和3年度行財政改革の取り組み状況



市では、質の高い行財政運営を目指し、令和3～7年度を計画期間とする「戸田市第7次行財政改革大綱」に基づく、行財政改革に取り組んでいます。今回は、その取り組み状況について紹介します。

問い合わせ 共創企画課 (内線413)

財政効果について

「持続可能な行財政運営の推進」「デジタル化による利便性の高い市民サービスの実現」「多様な主体と連携した未来共創のまちづくり」の3つの考え方に基づいた取り組みを行い、**9,673万3千円**の財政効果を得ました。

取り組み例

- 少年自然の家の土地売却に伴う売り払い収入：3,500万円
- 情報システム調達手法の見直し：3,246万6千円

「多様な主体と連携した未来共創のまちづくり」に基づく取り組みの一例

戸田遊び場・遊ぼう会による「自由な外遊び体験による子どもたちの第3の居場所づくり」

家庭・学校以外の「第3の居場所」として、彩湖・道満グリーンパークや市内の公園を生かし、子どもたちが安心・安全に外遊び体験ができる「プレーパーク」を実施しました。



公園リニューアル計画によるワークショップの開催

公園リニューアル計画に基づき、モデル公園である上戸田地区の大前公園の大規模改修に向けたワークショップで、意見交換を実施しました。公園設計に市民などの意見を取り入れ、市民と行政の連携した取り組みが実現しました。



今後も質の高い行財政運営を目指し、改革に取り組んでいきます。

2022年度
全国統一防火標語
お出かけは
マスク戸締り
火の用心

毎年11月9日～15日は《秋季全国火災予防運動期間》です



空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季がやってきます。火災予防に対する理解を深め、火災の発生を防止することを目的に、火災予防運動を実施します。

問い合わせ 消防本部予防課 420-2125

戸田市では11月9日は「住宅用火災警報器点検の日」



住宅用火災警報器の設置が義務化されてから10年以上が経過し、当初設置された多くの警報器が本体の使用期限を迎えています。「11月9日は点検実施で安全安心いいく(119)らし」をスローガンに、大切な命を守るために毎年11月9日に自宅の機器を点検し、10年を経過しているものは取り換えましょう。

住宅用火災警報器点検調査アンケート結果 (令和4年5月31日集計)

Q.最近、半年間に住宅用火災警報器の作動確認を行いましたか？

未実施 78.2%

令和4年度住宅用火災警報器設置率

全国平均 84.0%

埼玉県平均 79.4%

戸田市 76.5%

11月9日に点検しよう【住宅用火災警報器点検方法】

スイッチを押す、あるいは引きひもを引くなどにより点検ができます。正常な場合は「正常です」、「ピーピー」など音声や警報音が鳴ります。

住宅用火災警報器を点検して写真を送ろう！



市民の皆さんが点検している際の写真を募集します。応募いただいた写真は、今後の住宅用火災警報器の維持管理の啓発のために使用させていただきます。

募集期間 11月9日(水)～12月23日(金)

抽選でプレゼント！

応募者の中から、抽選で3名にとだPR大使でプロサッカー選手の宇賀神 友弥選手のサイン入りボールと新しい住宅用火災警報器を、先着で100名に宇賀神選手のサイン入りステッカーをプレゼントします。

とだPR大使(プロサッカー選手)
宇賀神 友弥選手



応募はこちらから

